



伝統野菜とパンが出会った… 「大高菜パン」

◆緑区フリモ掲載をきっかけに、パン屋「リンズベーカリー」（大高町）が、大高菜をパン生地練りこんだ「大高菜パン」を販売（H25. 1・2月期間限定）。

◆「大高菜パン」の好評を受けて、緑区の農産物とパンのさらなるコラボを進めています。H25.4.13 開催 JA フェア（大高支店）では「大高産ブロッコリーのパンとマフィン」が販売されました。

緑区フリモ3号2012年11月

1. 表紙に試作の大高菜パン
2. 特集記事



- H21.9 区役所で大高菜の展示栽培を始める。
- H21.10 区民まつりで、大高菜のタネを配布。翌年から毎年、区役所で採れたタネを、区役所や支所でも配布。（H24は、1900袋配布）
- H22.7～9 地産地消スタンプラリー開始。以後、毎年開催
- H24.9 スタンプラリー応募者に大高菜のタネをプレゼント。
- H24.11 フリモで大高菜特集。
緑区役所が協力して、リンズの大高菜パン試作品掲載。
- H24.11 大高菜のタネを区役所より大高北小に、提供。
小5の地域歴史学習で観察記録活用。
- H24.12 区役所食堂横で JA みどり朝市部会による新鮮野菜やたまご販売開始。
- H25.1～2 区役所展示栽培の大高菜をリンズに提供。
大高菜パンの期間限定販売。
- H25.3 農家提供の大高菜でリンズがロールパンをつくり、大高北小の生徒たちが試食。（写真参照）
- H25.4 大高支店「JA フェア」でリンズの大高産ブロッコリーのパンとマフィンの販売。



1. 大高菜パンを売る
リンズベーカリー
2. 大高北小の観察記録を
リンズ店内に掲示
3. リンズ店舗前の看板



今後の事業展開

「緑区地産地消スタンプラリー」は、リンズなど飲食店・食料品店（パン屋・弁当屋）への協力を得て事業を拡大します。

大高菜とは



大高菜は、古くは江戸時代から大高村の特産品として知られた伝統野菜で、香り高く、やわらかな口当たりが特徴です。平成14年には、愛知の伝統野菜35種の一つに選定されています。